



取扱説明書

充電機能付きタワーライト

MODEL : MXF TL



この度は弊社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- 本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
- この取扱説明書をお読みになったあとは、いつでも読むことができる場所に、大切に保管してください。

もくじ

はじめに	2
重要なお知らせ	2
本製品の使用目的	2
保証 / 免責について	2
アフターサービスについて	2
オプション品について	2
仕様	3
本製品のラベルについて	5
安全上のご注意	6
表示と記号について	6
電動工具の取り扱いに関する安全事項	6
騒音防止規制について	9
本製品の取り扱いに関する安全事項	10
充電器・バッテリーの安全事項	11
バッテリーを末永く使用するために	14
バッテリーの保護機能について	14
リチウム電池の輸送について	14
リチウム電池のリサイクルについて	14
各部のなまえ・機能	16
本体	16
充電器	18
バッテリー	20
使い方	22
充電方法	22
使い方	23
バッテリーの取付け方 / 取外し方	23
設置 / 照射方向の調整方法	25
収納方法 / 持ち運び方	28
コントロールパネルの使い方	31
ヘッド昇降スイッチの使い方	32
本体機能による充電方法	34
手動によるヘッドの下降方法	35
メンテナンス	36
お手入れについて	36
困ったときは	37
故障かな？と思ったときは	37
お問い合わせ先	38

はじめに

重要なお知らせ

- 本製品は、この取扱説明書に記載の使用方法、安全に関する指示事項を守ってお使いください。ご不明な点やアフターサービスについては、最寄りの弊社サービスハブにお問い合わせください。
- 本製品は、電動工具の使用経験や知識に乏しい人や、正しい操作ができない人が使用したり、触れたりすることを意図して設計されていません。該当者が作業する場合は、然るべき責任者が、安全で正しい本製品の使用方法を指導し、この責任者の管理および監督下において実施してください。なお、子供に対しては、いかなる場合においても本製品を使用したり、触ったりすることのないように厳重に保管してください。
- 本製品を本来の使用目的以外で使用しないでください。本来の使用目的以外で使用したり、この取扱説明書に記載されていない方法で使用した場合の安全性や性能は、保証できません。
- 本製品を譲渡や転売、貸与される場合は、必ずこの取扱説明書も相手の方にお渡しください。
- この取扱説明書の著作権は、弊社が所有しています。この取扱説明書の全体または一部を弊社の事前の文書による同意なしに複写、編集、翻訳しないでください。また、読み取りのできるいかなる電子装置や機器(スキャナーなど)にも転写しないでください。
- この取扱説明書を紛失や損傷された場合は、速やかにご購入の販売店、または弊社にご連絡ください。
- 本製品を廃棄する場合は、各国・自治体の法令/条例に従って廃棄してください。
- この取扱説明書で説明している図やイラストは、抽象化/省略化している部分があります。

本製品の使用目的

本製品は、電源ケーブルによる電気の供給を受けることなく、周囲や作業場を照らすことができる照明器具として設計されています(電源ケーブルを使用することで、AC100 - 240 V電源を利用することも可能です。この場合、バッテリーを充電しながら照明器具として使用できます)。

保証 / 免責について

保証事項については、保証書に記載されています。本製品が故障した場合は、保証書の記載事項に従って修理いたします。

免責事項については、下記のとおりです。

- お客様の誤った使い方、取扱説明書に記載されていない使い方に起因する損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の品質・機能、および取扱説明書に関して、お客様の使用目的に対する適合性、市場性などについて、弊社は一切の保証をいたしません。また、本製品を使用した作業の結果や、そこから生じる直接的・間接的損害に対しても責任を負いません。
- 本製品、および取扱説明書を使用して得られる結果について、弊社は一切の保証をいたしません。

アフターサービスについて

修理は保証書に記載した最寄りの弊社サービスハブにご相談ください。

交換部品については、弊社の純正品をご使用ください。部品の購入については、ご購入の販売店、または最寄りの弊社サービスハブにご連絡ください。

なお、本製品に関するお問い合わせは、インターネットからでも可能です。下記のURLからお問い合わせください。

www.milwaukeekeetool.co.jp

オプション品について

本製品でご利用可能なオプション品については、最寄りの弊社サービスハブ、または弊社にお問い合わせください。

※充電器とバッテリーは、キット版をお買い上げの場合に付属します。キット版でない場合は、別途お問い合わせください。

仕様

本体の仕様

光束 (AC電源モード時)	高照度時	27000 lm
	中照度時	14000 lm
	低照度時	7000 lm
点灯時間 / 光束 (※1) (DC電源モード時)	高照度時	3 h / 20000 lm
	中照度時	6 h / 10000 lm
	低照度時	10 h / 5000 lm
演色評価数 (CRI)		80
色温度		4000 K
Bluetoothバージョン (※2)		4.0BT signal mode
周波数帯域		2402 - 2480 MHz
電源電圧 (AC電源モード時)	電圧	100 - 240 V
	定格電力	960 W
電源電圧 (DC電源モード時)	バッテリー電圧	72 V
	定格電力	550 W
保護クラス (防水性能)		IP55
質量	バッテリー非装着時	48 kg
	3.0 Ah / 6.0 Ahバッテリー装着時	51 / 53 kg
推奨動作温度		-18°C - +50°C
適合するバッテリーの型式		MXF バッテリー
適合する充電器の型式		MXFバッテリー用充電器

※1：点灯時間は、6.0 Ahバッテリー装着時の目安です。バッテリーの状態や周囲温度によって、点灯時間は短くなることがあります。

※2： Bluetooth搭載製品は、電波法に基づく技術基準適合証明等を受けた特定無線設備が組み込まれています。適合する電波法については、本体のラベルを参照してください。



お知らせ:

下記に記載した充電器とバッテリーは、キット版をお買い上げの場合に付属します。キット版でない場合は、別途お買い求めください。

充電器の仕様

型式	MXF C 充電器
入力電圧	単相AC100 V (50/60 Hz)
出力電圧	72 V
充電電流	4.5 A
充電時間 (6.0 Ahバッテリー充電時)	約90分 (※3)
質量	3270 g

※3：充電時間は目安です。バッテリーの状態や周囲温度によって、充電時間は長くなることがあります。

バッテリーの仕様

型式	MXF バッテリー
出力電圧	72 V

その他、定格値などについては、バッテリー本体のラベルを参照してください。

本製品のラベルについて

本製品のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。

本体に記されたマークとその内容



…… 危険/警告/注意マークです。



…… 危険
感電の恐れあり。



…… 取扱説明書をお読みください。



作業前の調整時や保守・点検時は、
コンセントから電源プラグを抜いてく
ださい。



作業前の調整時や保守・点検時は、
本体からバッテリーを取り外してくだ
さい。



…… 光源を直視しないでください。



…… リチウムボタン/コイン電池を飲み込ま
ないでください。

電動工具、充電器、バッテリーを廃棄
する場合は、各国・自治体の法令/条例
に従って廃棄してください。



…… リチウム電池（バッテリー）は、リサ
イクルできる資源です。使用済みのリ
チウム電池は、リサイクルのために弊
社で回収しています。



…… クラスIIの感電保護、二重絶縁マーク
です。

充電器に記されたマークとその内容



…… 取扱説明書をお読みください。



…… バッテリーを焼却しないでください。



…… 破損したバッテリーは使用せず、新し
いバッテリーに交換してください。



電動工具、充電器、バッテリーを廃棄
する場合は、各国・自治体の法令/条例
に従って廃棄してください。

…… リチウム電池（バッテリー）は、リサ
イクルできる資源です。使用済みのリ
チウム電池は、リサイクルのために弊
社で回収しています。



…… 屋内での使用に限ります。



…… 二重絶縁マークです。

バッテリーに記されたマークとその内容



…… バッテリーを腐食性または導電性の液
体に接触させないでください。



電動工具、充電器、バッテリーを廃棄
する場合は、各国・自治体の法令/条例
に従って廃棄してください。

…… リチウム電池（バッテリー）は、リサ
イクルできる資源です。使用済みのリ
チウム電池は、リサイクルのために弊
社で回収しています。



…… 電圧マークです。







…… 直流マークです。

安全上のご注意

表示と記号について

この取扱説明書では、お使いになる人や他の人への危害/物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記の表示と記号を使って説明しています。表示と記号の意味をよく理解した上で、本文をお読みください。

■ 誤った使い方をしたときに生じる内容を、下記の表示で説明しています。		■ お守りいただく内容を、下記の記号で説明しています。	
 警告	守らなければ、死亡または重傷を負う恐れがある内容です。		行為を強制したり、指示する内容を告げています。
 注意	守らなければ、傷害を負う恐れがある内容です。		禁止の行為であることを告げています。
注意	守らなければ、物的損害の恐れがある内容です。	「お知らせ」は、有益な情報に関する内容です。	







電動工具の取り扱いに関する安全事項

本製品は電動工具です。ここでは、電動工具の取り扱いに関する安全事項について説明しています。死亡や重傷、損害を防止するため、必ずお守りください。

警告

-  **この取扱説明書に記載されている事項をよく読み理解し、遵守する**
遵守しない場合は、死亡または重傷を負う恐れがあります。

作業環境に関する安全事項

-  **作業場は整理整頓し、明るくする**
整理整頓されていない暗い作業場や作業台は、転倒による負傷や製品材料の破損・損害を誘発させる原因になります。
-  **作業する箇所に、電線、水道管、ガス管などが無いことを十分確認し、これらに接触したり破損させないように作業する**
接触したり破損させると、感電・ショート・破裂・爆発・火災の恐れがあります。
-  **可燃性の液体、ガス、粉塵のある場所で使用しない**
電動工具や加工物から発生する火花により、発火や爆発の恐れがあります。
-  **健康を害する可能性のある材料の近くで作業しない**
材料から出る物質により、健康を害する恐れがあります。
-  **作業中は、子供や第三者を作業場に近づけない**
注意が散漫になり、作業に集中できなくなる恐れがあります。
-  **集塵機が接続できる電動工具では、集塵機を接続する**
集塵機を利用することで、粉塵による健康被害を低減させることができます。



警告

電気に関する安全事項

金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫など、アースされている物に体が触れないように注意する



触れると、感電する恐れがあります。

電動工具を濡らさない



内部に液体が浸入すると、ショート（短絡）や感電の恐れがあります。雨にさらしたり、湿度の高い場所、濡れた場所で使用しないでください。

作業者に関する安全事項

作業に集中し、安全に対して注意する

注意を怠ると、事故につながる恐れがあります。



疲労していたり、薬物やアルコールを摂取している方は、電動工具を使用しないでください。また、夜間や悪天候で視界が不十分な場合も、電動工具を使用しないでください。

電動工具を使用するときは、周囲に子供や第三者が近づかないように注意して作業を行ってください。

作業時は適切な保護具を着用する



必要に応じて、保護メガネ、耳栓、防塵マスク、ヘルメット、安全靴などで体を保護してください。保護具で体を保護しない場合は、傷害を引き起こす原因になります。

無理のない姿勢で作業する



無理のある姿勢では、負傷する恐れがあります。常に足元をしっかりと安定させ、体のバランスを保つようにしてください。

高所作業時は、転落しないように注意し、下に人が居ないことを確認する



注意を怠ると転落したり、材料や工具などを落とした場合は、事故につながる恐れがあります。

適切な服装で作業する

不適切な服装により、回転部に巻き込まれたり、負傷する恐れがあります。特に、下記の点について注意してください。



- 袖口はとめ、体にフィットした服装を着用してください。
- 長い髪はまとめ、帽子を着用してください。
- 安全靴を着用してください。
- ネクタイやネックレスなどの装飾品は、着用しないでください。



その他、電動工具の使用に関する安全事項

電動工具の全ての部品や機能に異常がないことを点検する

異常がある場合は、使用中に負傷する恐れがあります。可動部の調整具合、締付け状態、取付け状態、破損状態などの全てについて点検してください。



傷や異常が見つかった場合や故障している場合は、直ちに使用を中止し、最寄りの弊社サービスハブまで、必ず点検・修理を依頼してください。

※軽微な部品交換など、お客様ご自身が整備される場合は、最寄りの弊社サービスハブにご相談ください。

作業前は、電動工具に損傷やスイッチ機能（始動 / 停止）の異常がないことを確認する



損傷や異常がある場合は、使用中に負傷する恐れがあります。直ちに使用を中止し、最寄りの弊社サービスハブまで、必ず点検・修理を依頼してください。

作業に適した能力を有する電動工具で作業する



安全に効率よく作業をするために、作業に適した能力を有する電動工具で作業してください。電動工具に無理な負荷がかかる作業は、おやめください。

電動工具を使用しないときの誤始動を防止する

電動工具が不意に始動すると、負傷する恐れがあります。下記の場合は、スイッチをオフにし、バッテリーを電動工具から取り外してください。



- 電動工具を調整する場合
- 工具（刃物、砥石、ビットなど）を交換する場合
- 保管や修理を行う場合
- その他、危険が予測される作業の場合

バッテリー装着時の電動工具の不意な始動を避ける

電動工具が不意に始動すると、負傷する恐れがあります。不意な始動を防止するため、下記の事項を遵守してください。



- バッテリーを電動工具に装着する前は、電動工具のスイッチがオフになっていることを確認してください。
- 電動工具のスイッチに指を掛けた状態で持ち歩かないでください。

電動工具は、使い方を熟知した方がのみが使用する



使い方を知らない場合は、負傷する恐れがあります。子供や使い方を知らない方が、電動工具を触らないように注意してください。

工具、アクセサリ、アタッチメントなどは、作業条件や作業内容に合わせて適切な物を選び、確実に取り付ける



不適切な工具を使用したり、取り付けが不確実な場合は、負傷する恐れがあります。

 **警告****電動工具のスイッチをオンする前に、調整キーやレンチなどを取り外す**

電動工具のスイッチをオンした途端に調整キーやレンチなどが回転し、負傷する恐れがあります。

電動工具の握り部に油やグリスなどが付着していないことを確認する

異物が付着している場合は、手が滑らないようにしっかりと、拭き取ってください。電動工具を落とすと、負傷する恐れがあります。

慣れている電動工具でも、注意して作業する

注意を怠ると、負傷する恐れがあります。

電動工具の保守 / 保管に関する安全事項**電動工具からバッテリーを取り外して保管する**

不意な始動により、思わぬ事故の原因になります。不意な始動を防止するため、バッテリーを取り外してから保管してください。

電動工具は、直射日光が当たる場所、温度や湿度の高い場所、液体がかかる場所、子供の手が届く場所に保管しない

保管場所が不適切な場合は、劣化に伴う故障、使用中の発熱・発火、負傷の原因になります。

電動工具を改造したり、分解しない

改造や分解は、電動工具の安全性を損う恐れがあります。また、保証の対象外になります。

騒音防止規制について **注意****騒音に配慮する**


騒音は、近隣の迷惑になります。騒音規制については、各国・自治体の法令 / 条例に従い、規制値以下で作業する必要があります。


状況に応じて、遮音壁などを設置し、作業してください。


本製品の取り扱いに関する安全事項


ここでは、本製品特有の取り扱いに関する安全事項について説明しています。「電動工具の取り扱いに関する安全事項」と共に、必ずお守りください。


警告

 **光源を直視したり、人や動物に向けたりしない**
視力障害を引き起こしたり、眩惑したりすることで事故の原因につながります。また、ご自身も（遠くからでも）光源を直視しないように注意してください。

 **本製品を水溜まりや、水が溜まる恐れのある場所に設置しない**
バッテリーは、本体の下部に取り付けます。不適切な場所に設置すると、感電や故障の恐れがあります。


 **ヘッド昇降スイッチを操作するときは、ヘッドやスタンドに触れたり、取っ手に手をかけたりしない**
動作中のヘッドやスタンドに触れたり、取っ手に手をかけたりすると、巻き込まれたり、挟まれたりする恐れがあります。

 **使用中や使用後は、やけどに注意する**
使用中や使用後は、ヘッド（照射部）が熱くなりやけどの恐れがあります。ヘッドでやけどをしないように注意し、燃えやすい物で覆ったり、燃えやすい物の上には置かないようにしてください。

 **本製品の光源を交換しない**
本製品の光源は、交換できません。光源が寿命に達したら、本体の全体を交換する必要があります。


電源ケーブルは、下記に注意して取り扱う

使用中や使用後の事故を防止するために、下記の事項をお守りください。

-  ● 電源プラグ、電源ケーブルが異常に熱かったり、焦げ臭かったり損傷している場合は、電源ケーブルを使用しないでください。
- 電源ケーブルを傷つけないでください（電源ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、高温部に近づけたり、重たいものをのせたり、加工したりしない）。
- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品は、押して搬送する

本製品の重量は、約 50 kg です。本製品が転倒しないように注意しながら、押して搬送してください。

-  ● 後向きで搬送しないでください。転倒する原因になります。
- 階段などの段差は、複数人で持つか、重量に耐えることができるリフトなどで搬送してください。1人で持ち運ぶと、けがの原因になります。



充電器・バッテリーの安全事項

ここでは、充電器・バッテリーの取り扱いに関する安全事項について説明しています。必ずお守りください。



警告

充電器・バッテリーの使用 / 取り扱いに関する安全事項

損傷した充電器やバッテリーは使用しない



発熱・発火・火災・感電の恐れがあります。また、バッテリーが発火した場合には、有害ガスや粉塵が発生する恐れがあります。

破損したバッテリーの処分については、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社サービスハブにご相談ください。充電器やバッテリーを廃棄する場合は、お住まいの地域の条例 / 規則などに従ってください。

充電器やバッテリーの異常・故障時は、直ちに使用を中止する

使用を継続すると、感電・ショート・発煙・火災の恐れがあります。

<異常・故障例>



- 電源プラグ、電源ケーブルが異常に熱い、損傷している（充電器の場合）
- 液漏れ（バッテリーの場合）
- 変形したり、割れたりしている
- 煙が出たり、焦げ臭かったり、異常に熱いなど

このような場合は、直ちに使用を中止し、最寄りの弊社サービスハブまで、必ず点検・修理を依頼してください。



充電器やバッテリーを改造したり、分解しない

遵守しない場合は、発火・感電・液漏れの原因になります。



充電器やバッテリーの端子をショート（短絡）させない

遵守しない場合は、発熱・発火・火災の恐れがあります。また、使用時や携行時のショート（短絡）を防止するために、充電器やバッテリーを金属（硬貨、鍵、釘など）と一緒に取り扱わないでください。



充電器やバッテリーを液体に浸したり、充電器やバッテリーに液体をかけたりにしない

液体（水、海水、化学薬品、漂白剤やその他の液体など）に浸したり、内部に液体が浸入すると、ショート（短絡）を引き起こし、発熱・発火・火災の恐れがあります。



充電器やバッテリーを落としたり、衝撃を与えない

遵守しない場合は、発熱・破裂の恐れがあります。

釘を刺したり他の工具などの鋭利なものによる衝撃、落下による衝撃、重量物の下敷きになるなど、過大な衝撃、振動や加重のかかった充電器やバッテリーは使用しないでください。

警告

充電時は、下記に注意する

遵守しない場合は、火災・感電・破裂の恐れがあります。



- 水滴がかからず、可燃性物質（可燃性ガス/粉塵/液体/紙・布類）のない換気のよい場所で充電してください。
- 火の近くや炎天下など高温の場所、湿度の非常に高い場所で充電しないでください。
- 充電中は、バッテリーを布などで覆わないでください。
- 子供を近付けないでください。

充電器の使用 / 取り扱いに関する安全事項

非充電式のバッテリーは充電しない



指定した弊社のバッテリー以外は充電しないでください。指定されていないバッテリーを充電すると、火災・破裂・液漏れの恐れがあります。



充電器の電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

遵守しない場合は、火災・感電の恐れがあります。



充電器の電源ケーブルや電源プラグが損傷していたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

遵守しない場合は、感電・ショート・発火の恐れがあります。



充電器の電源ケーブルを傷つけない

遵守しない場合は、感電・ショート・発火の恐れがあります。

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、高温部に近づけたり、重たいものをのせたり、加工したりしないでください。



充電器の通電中は、充電器の通気口をふさがない

遵守しない場合は、充電器内部が高温になり、発熱・発火・火災の恐れがあります。



充電が終わったら、充電器の電源プラグをコンセントから抜く

不意な事故を予防するために、充電が終わったら、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

バッテリーの使用 / 取り扱いに関する安全事項

バッテリーは指定した充電器で充電する



他の充電器を使用したり、電源プラグやシガーソケットなどから直接充電したりすると、火災・発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。



バッテリーは指定された電動工具でのみ使用する

互換性のない機種で使用すると、火災・発熱・破裂・液漏れをする恐れがあります。

 **警告**
**バッテリーを火中に投入したり、加熱しない**

遵守しない場合は、火災・破裂の恐れがあります。

充電器・バッテリーの保守 / 保管に関する安全事項**外観に異常がないことを点検し、異物が付着している場合は拭き取る**

傷や異常が見つかった場合は、直ちに使用を中止し、必ず点検・修理を依頼してください。



- 充電器やバッテリーを油や有機溶剤などで拭かないでください（樹脂部品の破損、劣化により液漏れなどが発生し、負傷の原因につながります）。
- 充電器の通気口に埃などが付着している場合は、取り除いてください（埃などで充電器内部の通気が不十分になることで、通電中に高温になり、発熱・発火・火災の恐れがあります）。

バッテリーから液漏れしている場合には、その液に触れたり、目に入らないように注意する

バッテリー液は、健康障害を引き起こす原因になります。液漏れしているバッテリーは、ゴム製の手袋などを着用し、手を保護してから適切に処分してください。



もしも触れたり、目に入った場合は、下記のように対処してください。

- 触れた場合：直ちに石鹸と水道水で液を洗い落とし、酢ですすぎ流してください。
- 目に入った場合：直ちに水道水で目を20分以上すすぎ、医師の診察を受けてください。
- 衣服に付着した場合：直ちに衣服を脱ぎ、処分してください。

充電器やバッテリーは、直射日光が当たる場所、温度や湿度の高い場所、液体がかかる場所、子供の手が届く場所で保管したり、使用や携行したりしない

保管場所が不適切な場合は、劣化に伴う故障・発熱・発火、感電の原因になります。また、保管時のショート（短絡）を防止するために、充電器やバッテリーを金属（硬貨、鍵、釘など）と一緒に保管しないでください。

- バッテリーは、130℃以上の温度や火にさらすと、爆発する恐れがあります。

安全上のご注意

バッテリーを末永く使用するために

バッテリーを末永く使用するために、下記の事項をお守りください。適正な環境下で保管されたバッテリーは、保管後約1年間は通常の性能を発揮するように製造されています。

- バッテリーを100%に充電してから保管してください。
- 50℃以上の高温下での長期間の保管は避けてください（バッテリー電力低下の原因につながります）。
- 湿度が高い場所は、金属部品の錆や腐食の原因になります。
- 長期間使用していないバッテリーは、充電してから使用してください。

バッテリーの保護機能について

使用中の電動工具に対して非常に高い駆動負荷が継続したり、ショート（短絡）が発生した場合は、電動工具に高い電流が流れます。

電動工具に高い電流が流れた場合、約2秒間本体が振動した後、バッテリーの保護のため、電動工具の電源はオフになりモーターは停止します。この場合はトリガーを放すことで、保護機能は解除されます。

また、極端な状況下では、バッテリーの内部温度が高くなりすぎる可能性があります。この場合、バッテリーの保護のため、電力が遮断されます。この場合はバッテリーを充電器に置いて充電することで、保護機能は解除されます。

リチウム電池の輸送について

本製品は、輸送用スイッチを輸送位置にしてから輸送してください（☞ 20ページ）。

また、電力量が100 Whを超えるリチウム電池（バッテリー）は、危険物に分類されます。

このリチウム電池の輸送については、各国・自治体の法令/条例、運送会社、輸送会社などの規程等に従う必要があります。詳しくは、運送会社、輸送会社などにお問い合わせの上、その指示に従ってください。

リチウム電池のリサイクルについて



リチウム電池（バッテリー）は、リサイクルできる資源です。

使用済みのリチウム電池は、リサイクルのために弊社で回収しています。お買い上げの販売店、または最寄りの弊社サービスハブまで持参ください。



警告

不要になったリチウム電池（バッテリー）は、一般家庭ゴミとして廃棄しない

リチウム電池がゴミ収集車内などで破裂・ショート（短絡）し、発火・発煙の恐れがあります。

また、発火した場合や焼却した場合には、有害ガスなどが発生する恐れがあります。

バッテリーを廃棄する場合は、お住まいの地域の条例 / 規則などに従ってください。

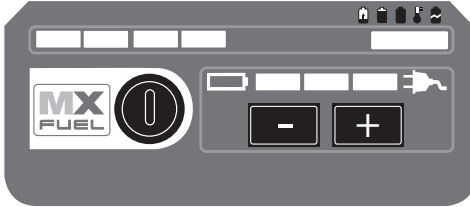


- MEMO -

コントロールパネル

電源をオン / オフしたり、照度を切り替えたりするためのパネルです。

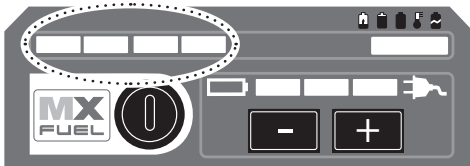
コントロールパネルの使い方：☞ 31 ページ



バッテリーコンディションモニターランプ

バッテリーの状態によって点灯 / 点滅します。

本体機能による充電方法：☞ 34 ページ



ランプの状態	充電状態
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	充電0%
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	充電10~32% (※1)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	充電33~55%
<input type="checkbox"/>	充電56~77%
	充電78~100%

※1： 充電10%未満の場合は、4回点滅します。
充電0%の場合は、8回点滅します。

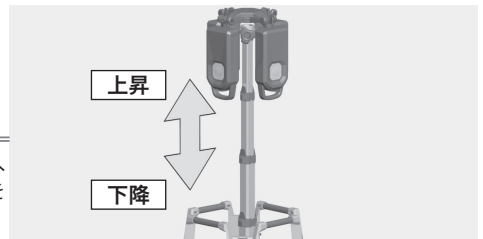
お知らせ:

バッテリーの充電切れや、本製品の故障などによってヘッド昇降スイッチが機能しなくなった場合は、ヘッドを手動で下降させることができます (☞ 35ページ)。

ヘッド昇降スイッチ

ヘッドの高さを調整するときに使います。

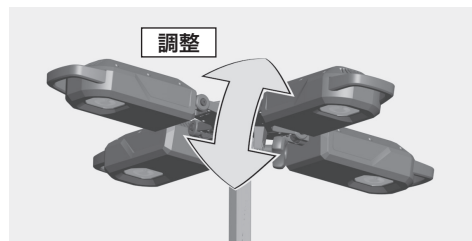
ヘッド昇降スイッチの使い方：☞ 32 ページ



ヘッド

ヘッドの向きは調整できます。

設置 / 照射方向の調整方法：☞ 25 ページ



スタンド

取っ手

本製品を持ち運ぶときに使います。

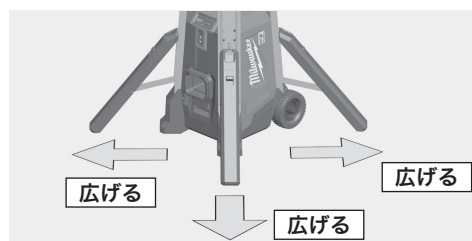
収納方法 / 持ち運び方：☞ 28 ページ



脚

本製品を設置するときに使います。

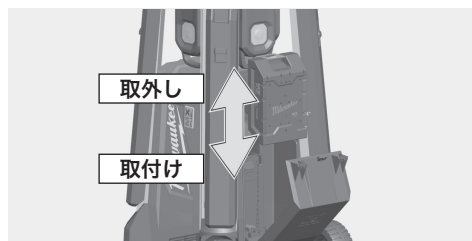
設置 / 照射方向の調整方法：☞ 25 ページ



バッテリー

バッテリーの取付け方 / 取外し方：

☞ 23 ページ



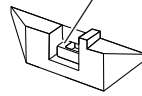
お知らせ:

バッテリーを充電したり、バッテリー側の機能を使うには、バッテリー側にある輸送用スイッチが使用位置になっている必要があります。

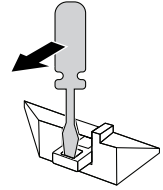
- 輸送位置にするには、マイナスドライバーなどで輸送用スイッチを引き出します。

輸送用スイッチについては、「バッテリー」(☞ 20ページ)を参照してください。

輸送用スイッチ



使用位置



輸送位置

バッテリーマウント部

バッテリーの充電時、ここにバッテリーを差し込みます。

充電方法：☞ 22 ページ

充電ランプ

バッテリーの充電時に点灯 / 点滅します。

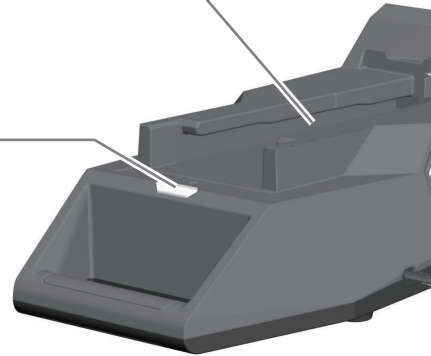
ランプの状態	内容
赤点灯	充電中
緑点滅	80%の充電完了
緑点灯	100%の充電完了
赤と緑の点滅	バッテリーの異常・差し込み不良 (※1)
赤点滅	バッテリーの温度異常 (※2)

※1：赤と緑が点滅する場合はバッテリーを取り外し、再度、バッテリーを確実にバッテリーマウント部に差し込みます。それでも赤と緑が点滅する場合は、下記をお試しください。

- 1 再度、バッテリーを取り外します。
- 2 充電器の電源プラグをACコンセントから抜き、2分間以上そのまま待ちます。
- 3 2分間以上が経過後、充電器の電源プラグをACコンセントに差し込みます。
- 4 バッテリーを確実にバッテリーマウント部に差し込みます。

改善されない場合は、最寄りの弊社サービスハブにお問い合わせください。

※2：バッテリーの温度が5~40°Cの範囲にない場合は、充電の待機状態になります。5~40°Cの範囲になると自動的に点滅から点灯に変わり、充電が始まります。



電源ケーブル

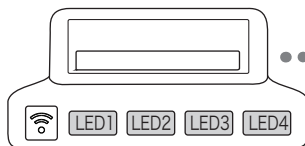
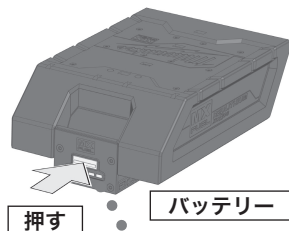
お知らせ:

充電器は、キット版をお買い上げの場合に付属します。
キット版でない場合は、別途お買い求めください。

お知らせ:

バッテリー側にあるバッテリー残量チェックボタンを押すことで、バッテリー側のランプでも充電状態を確認することができます。

ただし、この場合、バッテリー残量チェックボタンを押してから1分間が経過するまでは、充電器からバッテリーを取り外さないでください（取り外した場合は、表示が不正確になります）。



ランプの状態	充電状態
□ □ □ □	充電0%
■ □ □ □	充電10~32% (※3)
■ ■ □ □	充電33~55%
■ ■ ■ □	充電56~77%
■ ■ ■ ■	充電78~100%

※3： 充電10%未満の場合は、点滅します。

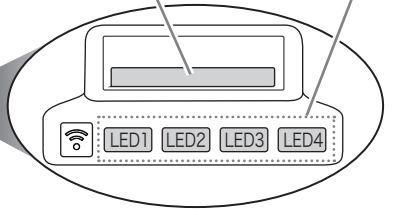
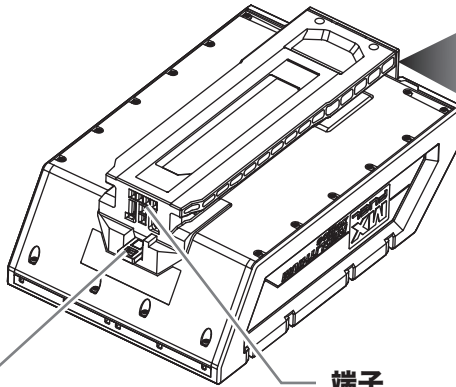
お知らせ:

本製品は、充電中に本体を冷却するためのファンが搭載されています。充電中はファンが稼働しますが、充電100%に達すると、ファンは自動的に停止します。

バッテリー

バッテリー残量チェックボタン

ボタンを押すことで約2～3秒間、バッテリー残量に応じてバッテリー残量モニターランプが点灯します。



端子

電力を充電したり、供給したりするための金属片です。

輸送用スイッチ

輸送用の電源スイッチです。

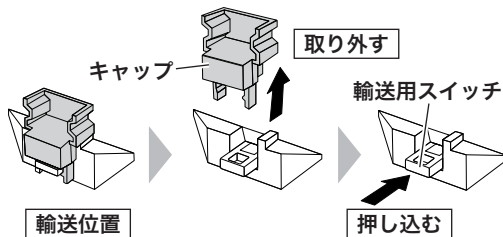
※イラストは、代表的なバッテリーのイメージです。実際の外観は、購入されたバッテリーの形状によって異なります。

輸送用スイッチについて:

お買い上げ時は、輸送用スイッチが輸送位置にあります。下記を参照して使用位置にセットした後、充電器で100%に充電してからお使いください。初めてお使いのときは、100%まで充電しなければ、電力を電動工具に供給することができません。

取り外したキャップは、将来バッテリーを輸送するときに使います。大切に保管してください。

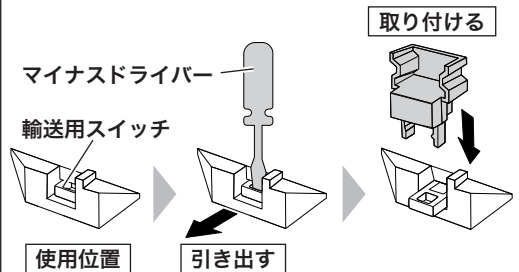
使用位置にするとき



お買い上げ時は、輸送用スイッチが輸送位置にあり、キャップでロックされています。

キャップを取り外し、輸送用スイッチを押し込んでください。

輸送位置にするとき



マイナスドライバーなどで輸送用スイッチを引き出してから、キャップを取り付けてください。


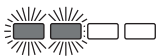
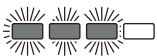
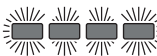
バッテリーを輸送するときは、キャップを取り付けた状態にしてください。

バッテリー残量モニターランプ

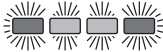
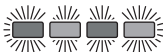
バッテリー残量チェックボタンを押すことで約2～3秒間、バッテリー残量に応じてLEDが点灯します。

お知らせ:

- 輸送用スイッチが輸送位置になっている場合、バッテリー残量モニターランプは機能しません。
- 初めてお使いのときは、バッテリー残量が実際の残量よりも少なく表示されることがありますが、故障ではありません。電動工具を数分間お使いいただくことで、正しく表示されるようになります。

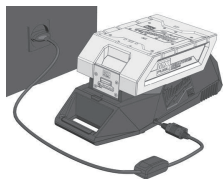
バッテリー残量			
10～32 %	33～55 %	56～77 %	78～100 %
			
LED1が点灯	LED1と2が点灯	LED1～3が点灯	LED1～4が点灯

LEDが点滅している場合は、バッテリーが下記の状態になっています。LEDの状態に応じて、対処してください。

LEDの状態	原因	対処方法
LED1がゆっくりと4回点滅	バッテリー残量が10 %未満	バッテリーを充電してください。
LED1が素早く8回点滅	バッテリー残量が0 %	バッテリーを充電してください。
LED1～4が素早く点滅	消費電流が異常に高い	電動工具のスイッチ（トリガー）を放してください。
LED1、LED2と3、LED4が交互に点滅 	バッテリーの温度が異常に高い	電動工具のスイッチ（トリガー）を放し、バッテリーが冷却されるまでお待ちください。
LED1、LED2と4、LED3が交互に点滅 	通信エラー	電動工具からバッテリーを取り外し、バッテリー残量チェックボタンを押してリセットしてください。リセット後、電動工具にバッテリーを取り付けてください。

お知らせ:

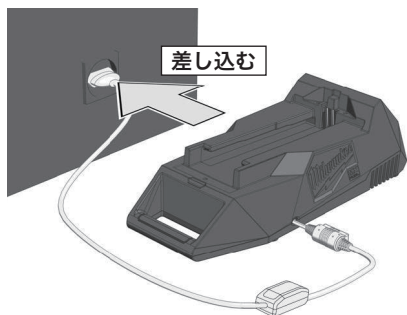
- バッテリーは、キット版をお買い上げの場合に付属します。キット版でない場合は、別途お買い求めください。
- 新品時や長期間保管していたときは、充電してからお使いください。
- バッテリーは、氷点下の温度でも使えるように設計されています。ただし、バッテリーの温度が異常に低い場合は、通常の作業を行う前に、暖気運転が必要になることがあります。このときは、バッテリーを電動工具に取り付けて、電動工具に負荷がかからないように作業（暖気運転）してください。



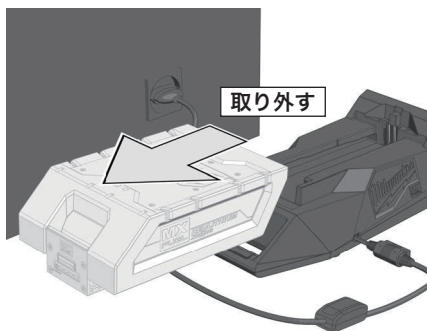
お知らせ:

充電状態は、「各部のなまえ・機能」(☞ 20~21ページ)に記載したランプで適宜確認してください。

- 1** 充電器の電源プラグを AC コンセントに差し込む。

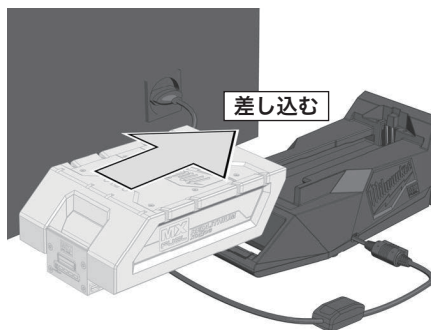


- 3** 充電が完了したら、バッテリーを取り外す。



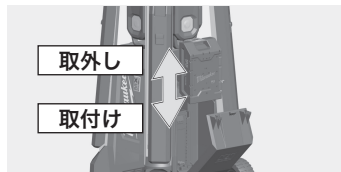
- 2** バッテリーマウント部に、バッテリーを差し込む。

▶ 充電ランプ (赤) が点灯し、充電が始まります。



- 4** 充電器の電源プラグを AC コンセントから抜く。

バッテリーの取付け方 / 取外し方



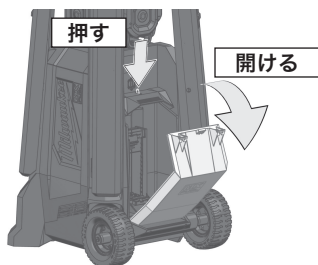
警告

バッテリーを取り付ける前に、電源スイッチがオフになっていることを確認してください。

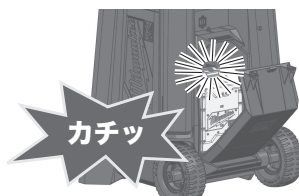
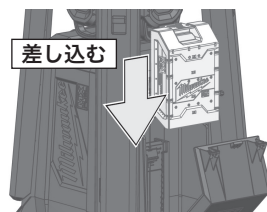
電源スイッチがオンになっている場合には、バッテリーを取り付けた瞬間にライトが点灯し、目に照射されることで視力障害を引き起こしたり、眩惑したりすることで事故の原因につながります。

取付け方

1 ノブを押しながら、カバーを開ける。

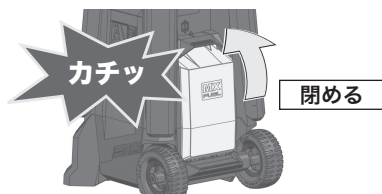


2 「カチッ」と音がするまで、バッテリーを差し込む。



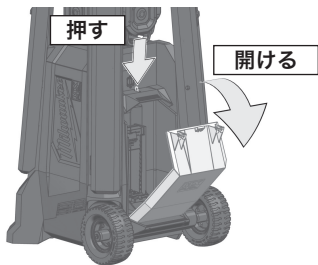
▶ ランプが数秒間点灯します。

3 「カチッ」と音がするまで、カバーを閉める。

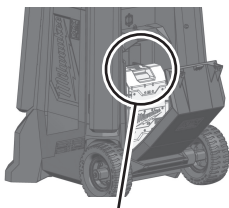


取外し方

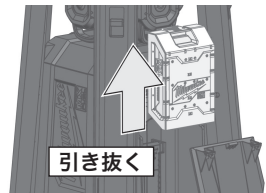
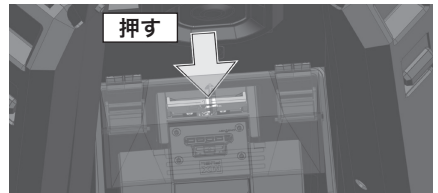
- 1** ノブを押しながら、カバーを開ける。



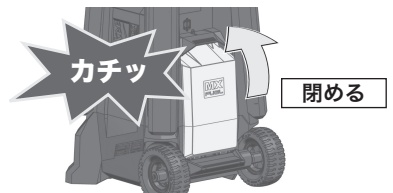
- 2** ノブを押し、ロックを解除する。



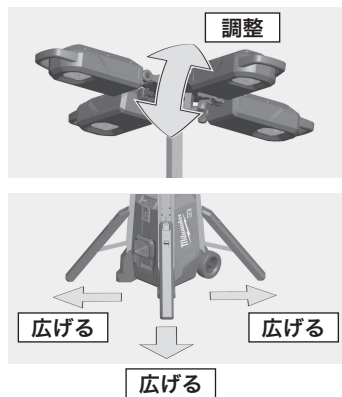
- 3** ノブを押しながら、バッテリーを引き抜く。



- 4** 「カチッ」と音がするまで、カバーを閉める。



設置 / 照射方向の調整方法



スタンド・脚・ヘッドの収納方法については、「収納方法/持ち運び方」(☞ 28ページ)を参照してください。

⚠ 警告

光源を直視したり、人や動物に向けたりしないでください。

視力障害を引き起こしたり、眩惑したりすることで事故の原因につながります。また、ご自身も（遠くからでも）光源を直視しないように注意してください。

水溜まりや、水が溜まる恐れのある場所に設置しないでください。

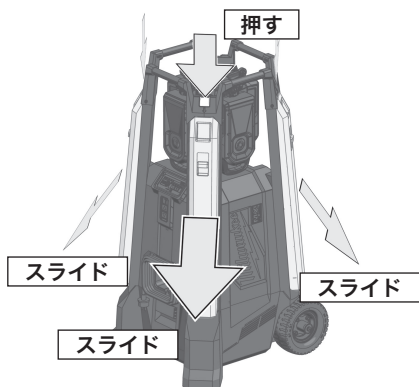
バッテリーは、本体の下部に取り付けます。不適切な場所に設置すると、感電や故障の恐れがあります。

⚠ 注意

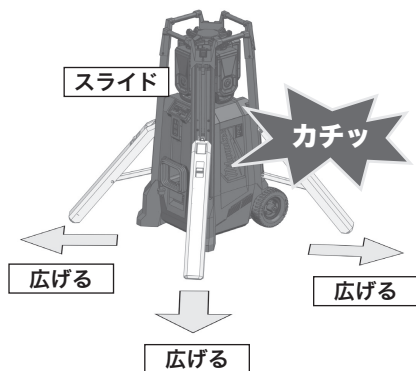
タワーライトの転倒による負傷や損傷を防止するために、下記をお守りください。

- 強風のときは、お使いにならないでください。
- 水平な場所に設置してください。
- 必要に応じてロープで固定するなど、転倒防止対策を行ってください。
- 脚は、確実に固定される位置まで、しっかりと広げてください。

1 ノブを押す。



2 各脚を下方にスライドさせながら、脚が固定されるまで、脚を広げる。



警告

ヘッド昇降スイッチを操作するときは、ヘッドやスタンドに触れたり、取っ手に手をかけたりしないでください。

動作中のヘッドやスタンドに触れたり、取っ手に手をかけたりすると、巻き込まれたり、挟まれたりする恐れがあります。

注意

本製品を工具台として利用しないでください。

本製品は、工具台ではありません。ヘッドに工具などの物を置かないでください。ヘッドが降下して負傷したり、本製品が転倒して負傷したりする恐れがあります。



注意

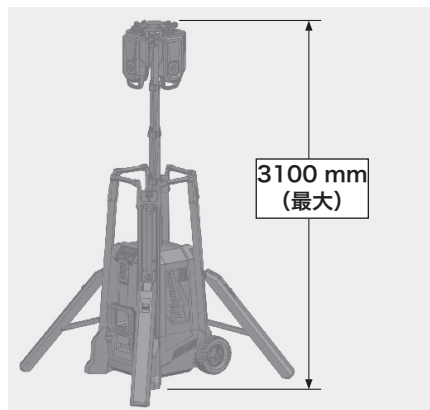
ヘッドを下降させるときは、ヘッドと取っ手が干渉しないように注意してください。

ヘッドと取っ手が干渉すると、本製品が損傷する恐れがあります。

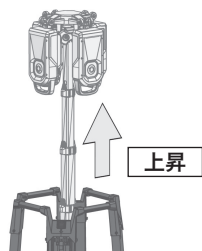
- ヘッドを完全に下降させる場合は、ヘッドを適切に収納してください (☞ 28～29ページ)。



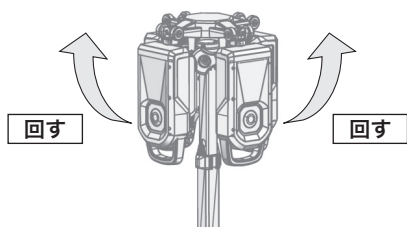
本製品の設置高さは、下記のとおりです。



- 3** ヘッド昇降スイッチを操作し、ヘッドを上昇させる (☞ 32 ページ)。

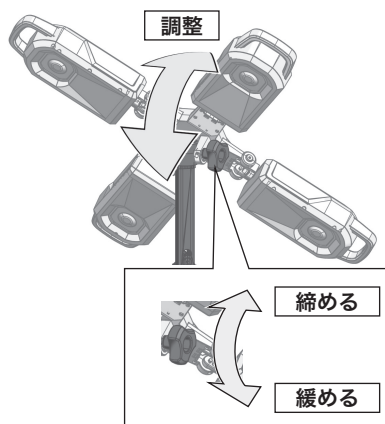


- 4** ヘッドを回し、広げる。

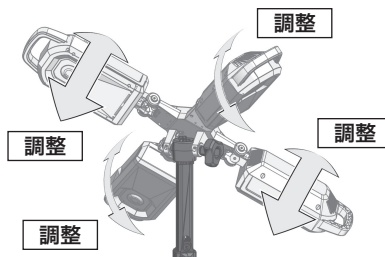


- 5** ノブを緩め、ヘッド全体の角度を調整する。

- 調整後は、ノブを締めてください。



- 6** ヘッドを回し、照射角度を調整する。





⚠ 警告

ヘッド昇降スイッチを操作するときは、ヘッドやスタンドに触れたり、取っ手に手をかけたりしないでください。

動作中のヘッドやスタンドに触れたり、取っ手に手をかけたりすると、巻き込まれたり、挟まれたりする恐れがあります。

⚠ 注意

スタンド・脚の収納時は、スタンド・脚で指を挟まないように注意してください。

注意

ヘッドを適切な向きに収納してから、ヘッド昇降スイッチを操作してください。

不適切な場合は、ヘッドの下降時に、ヘッドと取っ手が干渉し、本製品が損傷する恐れがあります。



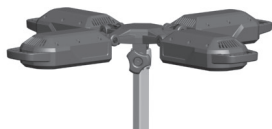
適切



不適切

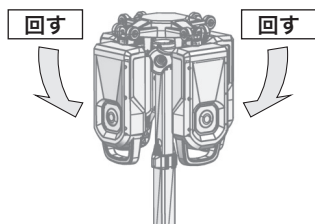
1 ヘッド全体の角度を水平状態に戻す。

- 27ページに記載した手順5と同様にして、水平状態に戻してください。

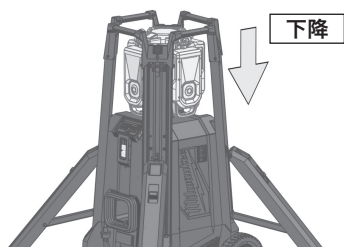


2 すべてのヘッド（レンズ）が横を向くように回す。

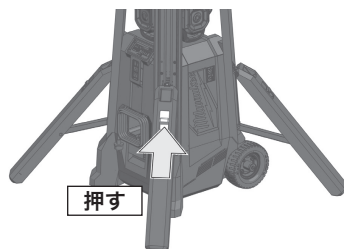
- ヘッドは、適切な向きに収納してください（☞ 28ページ）。



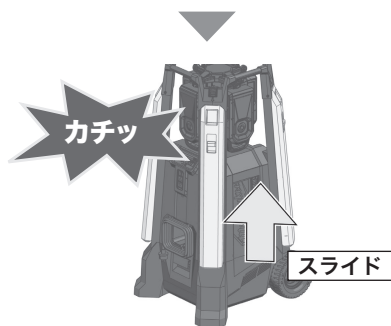
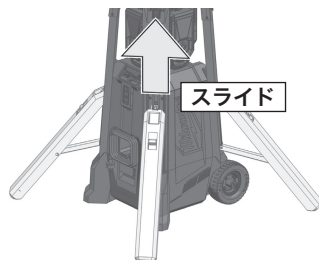
3 ヘッド昇降スイッチを操作し、ヘッドを下降させる（☞ 32ページ）。



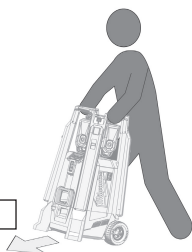
4 ノブを押す。



5 脚が固定されるまで、脚を上方にスライドさせる。



- 6** 取っ手をしっかりと持ち、押して搬送する。



搬送方向

警告

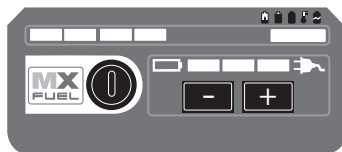
本製品は、押して搬送してください。

本製品の重量は、約 50 kg です。本製品が転倒しないように注意しながら、押して搬送してください。

- 後向きで搬送しないでください。転倒する原因になります。
- 階段などの段差は、複数人で持つか、重量に耐えることができるリフトなどで搬送してください。1人で持ち運ぶと、けがの原因になります。



コントロールパネルの使い方



コントロールパネルには、下記のスイッチやランプが配置されています。

- 電源スイッチ
- 照度切替えスイッチ
- バッテリーランプ/AC電源ランプ

各機能は、下記のとおりです。

バッテリーランプ

バッテリーを使用中に、点灯します。

AC電源ランプ

AC100 - 240 V 電源を使用中に、点灯します (お知らせ)。

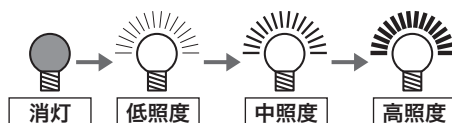
電源スイッチ

押すごとに、電源のオン / オフが切り替わります。

- オフにするときは、1秒間長押ししてください。

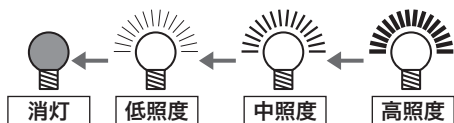
照度切替えスイッチ

「+」側を押すごとに、下記の順序で明るくなります (4段階切替え)。



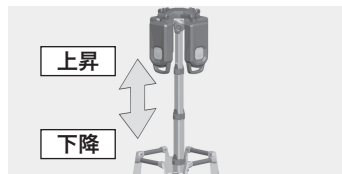
照度切替えスイッチ

「-」側を押すごとに、下記の順序で暗くなります (4段階切替え)。



お知らせ:

- 本製品は、AC100 - 240 V電源を利用して、点灯させることもできます。バッテリーを取り付けている場合でも、電源プラグをコンセントに差し込むと、AC100 - 240 V電源が優先されます。
- 本製品をAC100 - 240 V電源でお使いのときは、ライトを点灯させながら、バッテリーを充電します。
- 本製品をAC100 - 240 V電源でお使い後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源をオンにした後、何も操作をしない状態が約15分間継続すると、スリープモードになります。このときは、電源スイッチを1秒間長押しすることで、再度、電源がオンになります。



⚠ 警告

ヘッド昇降スイッチを操作するときは、ヘッドやスタンドに触れたり、取っ手に手をかけたりしないでください。

動作中のヘッドやスタンドに触れたり、取っ手に手をかけたりすると、巻き込まれたり、挟まれたりする恐れがあります。

注意

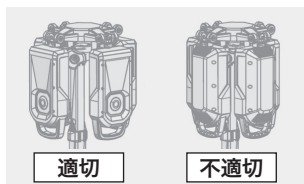
ヘッドを下降させるときは、下記に注意してください。

注意を怠ったり、ヘッドの収納が不適切な場合は、ヘッドと取っ手が干渉し、本製品が損傷する恐れがあります。

- ヘッドと取っ手が干渉しないように注意してください。



- ヘッドを完全に下降させる場合は、ヘッド全体の角度を水平状態に戻し、すべてのヘッド（レンズ）を適切な向きに収納してください（☞ 28ページ）。



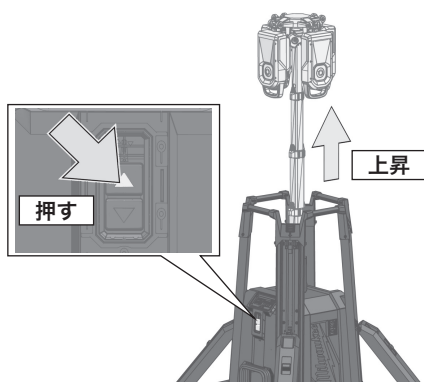
お知らせ:

バッテリーの充電切れや、本製品の故障などによってヘッド昇降スイッチが機能しなくなった場合は、ヘッドを手動で下降させることができます（☞ 35ページ）。

ヘッドを上昇させるとき



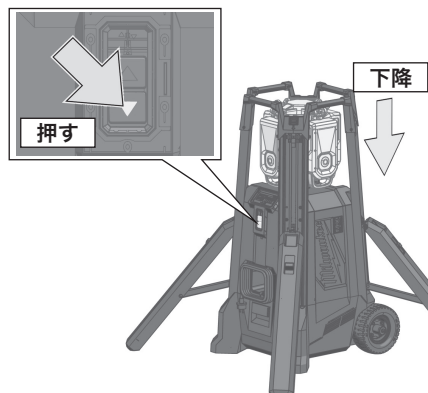
- 1 ヘッド昇降スイッチ (▲) を押す。
 - ▶ ヘッド昇降スイッチ (▲) を押している間、ヘッドが上昇します。



ヘッドを下降させるとき

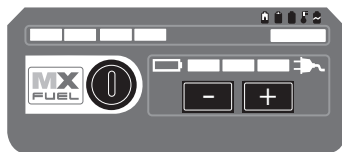


- 1 ヘッド昇降スイッチ (▼) を押す。
 - ▶ ヘッド昇降スイッチ (▼) を押している間、ヘッドが下降します。



- 2 ヘッドの下降動作が停止したら、ヘッド昇降スイッチ (▼) を放す。

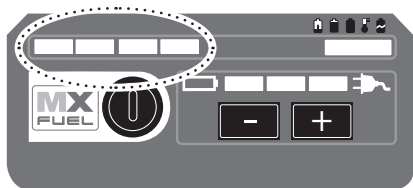
本体機能による充電方法



本体にバッテリーを取り付け、本製品をAC100 - 240 V電源で利用しているときは、ライトを点灯させながら、バッテリーを充電することができます。

- 本体の電源プラグをコンセントに差し込むと、バッテリーの充電が始まります。ライトは、コントロールパネルの操作で点灯します。
- 充電状態は、バッテリーコンディションモニターランプで確認でき、ランプはバッテリーの状態によって点灯/点滅します。

バッテリーコンディションモニターランプ



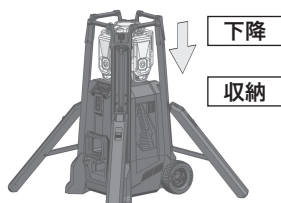
ランプの状態	充電状態
	充電0 %
	充電10~32 % (※1)
	充電33~55 %
	充電56~77 %
	充電78~100 %

※1： 充電10 %未満の場合は、4回点滅します。
充電0 %の場合は、8回点滅します。

お知らせ:

- バッテリーを取り付けている場合でも、電源プラグをコンセントに差し込むと、AC100 - 240 V電源が優先されます。
- 本製品をAC100 - 240 V電源でお使い後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

手動によるヘッドの下降方法



バッテリーの充電切れや、本製品の故障などによってヘッド昇降スイッチが機能しなくなった場合は、ヘッドを手動で下降させることができます。

注意

ヘッドの収納時は、ヘッド・取っ手で指を挟まないように注意してください。

ロックを解除すると、ヘッドが急降下することがあります。ヘッドと取っ手の間で指を挟まれないように注意してください。

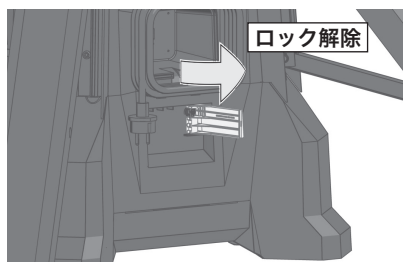
注意

ヘッドを適切な向きに収納してから、ロックを解除してください。

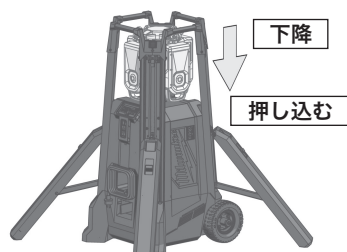
不適切な場合は、ヘッドの下降時に、ヘッドと取っ手が干渉し、本製品が損傷する恐れがあります。

1 ヘッド全体の角度を水平状態に戻し、すべてのヘッド（レンズ）を適切な向きに収納する（☞ 28 ページ）。

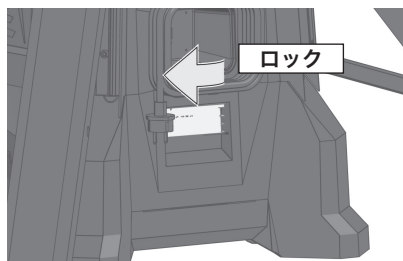
2 レバーを回し、ロックを解除する。



3 ヘッドが下降しなくなるまで、ヘッドを押し込む。



4 レバーを回し、ロックする。





警告

お手入れをするときは、下記をお守りください。

遵守しない場合は、負傷したり、感電・発熱・発火・火災の恐れがあります。

- タワーライト（本体）は、バッテリーを取り外してからお手入れしてください。電源ケーブルをお使いのときは、電源プラグをコンセントから抜いてからお手入れしてください。
- 充電器は、充電器の電源プラグをACコンセントから抜いてからお手入れしてください。
- タワーライト（本体）・充電器・バッテリーは、絶対に水洗いをしないでください（内部に水が侵入し、感電・発熱・発火・火災・故障の原因につながります）。
- 充電器・バッテリーをお手入れするときは、指や金属で充電器・バッテリーの端子に触れないように注意してください（感電・発熱・発火・火災の原因につながります）。
- タワーライト（本体）・充電器・バッテリーを油や有機溶剤などで拭かないでください（樹脂部品の破損、劣化による発熱・発火・火災の原因につながります）。

お手入れのし方

タワーライト（本体）・充電器・バッテリーが汚れた場合は、乾いたやわらかい布で汚れを拭き取るか、またはやわらかい布に水を浸し、かたく絞ってから汚れを拭き取ってください。

汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をやわらかい布にしみこませて拭き取った後、洗剤分を取り除いてください。

故障かな?と思ったときは

故障かな?と思ったときは、下記の内容を点検してください。改善されない場合は、最寄りの弊社サービスハブにお問い合わせください。

症状	原因	処置
点灯しない/ バッテリー残量モニターランプが 点灯しない	バッテリー残量が少ない	バッテリーを充電してください。
	バッテリーの取付け不良	バッテリーが正しく確実に装着されていることを確認してください。
	バッテリーの端子接触不良	バッテリーを取り外し、端子に異物が付着していないことを確認してください。異物は除去してください。
	本体またはバッテリーの故障	<p>同一の弊社製バッテリーを複数個お持ちの場合は、別のバッテリーを本体に取り付けて、点灯できるかを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 点灯できる場合は、バッテリーの故障が考えられます。 ● 点灯できない場合は、本体の故障が考えられます。 <p>同一のバッテリー仕様で、別の弊社製電動工具をお待ちの場合は、その電動工具にバッテリーを取り付けて、始動できるかを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 始動できる場合は、本体の故障が考えられます。 ● 始動できない場合は、バッテリーの故障が考えられます。
作業中に消灯する	バッテリー残量が少ない	バッテリーを充電してください。
	バッテリーの保護機能が働いている(軽度)	トリガーを放すことで保護機能は解除されます。
	バッテリーの保護機能が働いている(重度)	バッテリーを充電することで保護機能は解除されます
充電時間が長い/使用時間が短い	新品バッテリー 長期間保管していたバッテリー	<p>バッテリーの新品時や長期間保管していたバッテリーは、充電時間が長くなったり、放電量が減少したりすることがあります。</p> <p>2~3回充電と使用を繰り返してください。改善されない場合は、バッテリーの寿命が考えられます。</p>

お問い合わせ先

ご不明な点や修理につきましては、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

ミルウォークーツール・ジャパン合同会社

〒173-0026

東京都板橋区中丸町13-1 ゲオタワー池袋2階

Phone : 03-6905-8940 (サービスハブ)

E-Mail : CustomerService@milwaukeeetool.co.jp

Web Site : www.milwaukeeetool.co.jp

- MEMO -



発行日：2022年2月18日

Manual No. : 01960071201Q-03A

ミルウォークーツール・ジャパン合同会社

〒173-0026 東京都板橋区中丸町13-1
ゲオタワー池袋2階

www.milwaukeetool.co.jp

Nothing but HEAVY DUTY.™